



水・大地・空気を未来につなぐ

株式会社ミダックホールディングス

[証券コード：6564]

新株式発行及び株式売出しに関する
お知らせ（補足資料）

- 中長期的成長戦略 -

①新株式発行の概要 …P2

②経営方針 …P4

③中長期的な成長戦略 …P6

1.新規管理型最終処分場 …P7

2.新規水処理施設 …P8

3.埼玉県 新規焼却施設 …P9

4.既存最終処分場の増量計画 …P10

5.その他 計画中の案件 …P11

①新株式発行の概要

②経営方針

③中長期的な成長戦略

1.新規管理型最終処分場

2.新規水処理施設

3.埼玉県 新規焼却施設

4.既存最終処分場の増量計画

5.その他 計画中の案件

本ファイナンスの概要

発行会社	株式会社ミダックホールディングス	
上場市場、証券コード	東京証券取引所市場第一部、名古屋証券取引所市場第一部（証券コード：6564）	
発行形態	一般募集、第三者割当（OAに関連して岡三証券へ全株式割当）	
募集株式数	一般募集：1,000,000株 第三者割当：100,000株	
オーバーアロットメント（OA）	上限100,000株	
引受証券会社（一般募集）	岡三証券株式会社、株式会社SBI証券、安藤証券株式会社	
スケジュール	一般募集	第三者割当
	発行決議日：1月7日 発行価格等決定日：1月18日～1月21日 申込期間：1月19日～1月20日※ 払込期日：1月25日※ 受渡期日：1月26日※	発行決議日：1月7日 発行価格等決定日：1月18日～1月21日 申込期間：2月22日 払込期日：2月24日
	※発行価格等決定日が1月18日の場合	

①新株式発行の概要

②経営方針

③中長期的な成長戦略

1.新規管理型最終処分場

2.新規水処理施設

3.埼玉県 新規焼却施設

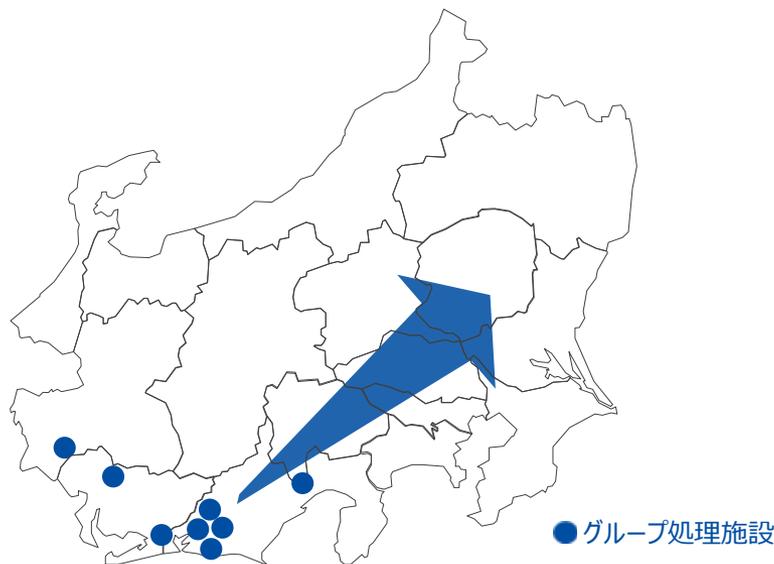
4.既存最終処分場の増量計画

5.その他 計画中の案件

② 経営方針（新規廃棄物処理施設の拠点展開）

- 事業地域を拡大し、成長を続けるには、需要が見込める有望地域への拠点展開が不可欠
- 太平洋ベルト近辺に焼却施設及び最終処分場の設置候補地を複数選定し、同時並行的に計画を推進することで、早期に設置許可を取得し、事業の更なる拡大を目指す

関東方面への展開注力



- 関東地域への展開に注力し、新規廃棄物処理施設の設置候補地を複数選定
- 新規廃棄物施設の展開については、自社での開発だけに限定せず、M & Aなど柔軟かつスピーディに対応

自社による開発



2022年2月 稼働
新規管理型最終処分場



2022年3月 土地取得予定
新規焼却施設用地取得
※写真はイメージです

積極的かつスピーディーなM&A



2015年 3月
(株)三晃



2015年12月
(株)ミダック



2021年10月
(株)柳産業

①新株式発行の概要

②経営方針

③中長期的な成長戦略

1.新規管理型最終処分場

2.新規水処理施設

3.埼玉県 新規焼却施設

4.既存最終処分場の増量計画

5.その他 計画中の案件

③-1 新規管理型最終処分場（奥山の杜CC）

- 静岡県浜松市北区に新規管理型最終処分場を設置
- 2022年2月の稼働に向け、開業準備は着々と進捗
- 手取金のうち1,258百万円を第2期から第4期までの工事代金に充当する予定

施設概要

施設名称	奥山の杜クリーンセンター
許可容量	約3,125,000m ³
稼働開始予定	2022年2月
埋立予定期間	約30年
投資予定総額	約120億円



既存処分場との規模の比較

既存の管理型最終処分場に比べ、約7～8倍の規模を確保

新規管理型
最終処分場
3,125,000m³
(東京ドーム約2.5杯分)

遠州
クリーンセンター
447,297m³

③-2 新規水処理施設

- 既存水処理施設の処理能力の増強、並びに老朽化への対応のため、新規水処理施設の設置を計画
- 施設用地は2019年12月に取得が完了
- 手取金のうち2,937百万円を上限に当該施設の建設費用に充当する予定

取得予定固定資産の概要

施設の名称	未定
所在地	静岡県浜松市北区新都田一丁目104番10号
面積	12,851.64㎡
施設の種類	水処理施設
施設規模 (計画)	処理能力は既存施設の約5倍
投資総額	約32億円 (予定)
資金計画	取得資金の一部は新株式発行により調達し、残額については自己資金で充当する予定

今後の見通し

- ◆ 事前協議が終了し、事業計画を2022年1月に提出予定
- ◆ 新規水処理施設は、2026年4月以降の稼働を予定



※写真はイメージです

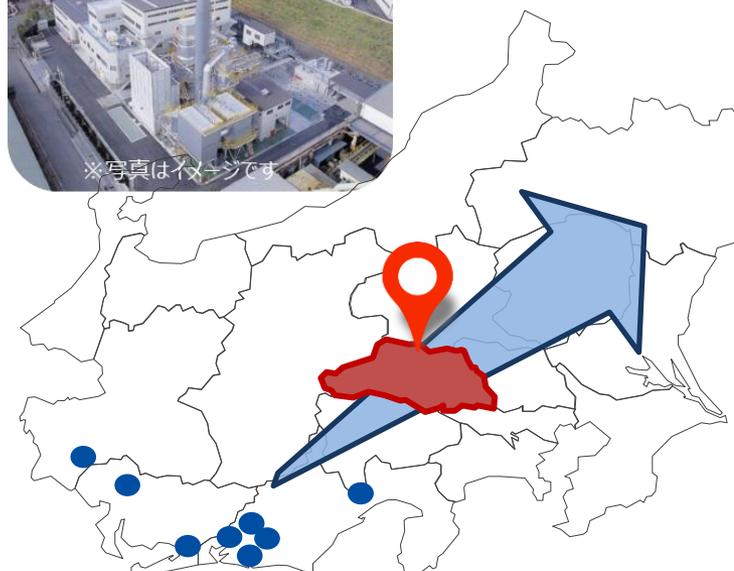
- 2021年11月18日、関東方面への進出の第一歩として、新規焼却施設用地の取得について決議
- 取得資金（土地）は2019年12月に実施した新株式発行及び自己株式の処分により調達した資金を充当予定

取得予定固定資産の概要

施設の名称	未定
所在地	埼玉県熊谷市妻沼西1丁目37、38
面積	8,859.66㎡
施設の種類	焼却施設
施設規模 (計画)	200 t / 日程度
取得金額	土地：約6.4億円 焼却設備：未定
資金計画	取得資金は2019年12月に実施した新株式発行及び自己株式の処分により調達した資金を充当する予定
物件引渡日	2022年3月31日（予定）

今後の見通し

- ◆ 廃棄物処理法による設置許可申請が行政に受理され、当該申請の許可が下りると工事の着工が可能となる。
- ◆ 事前協議に向け、基本計画を策定中
- ◆ 現時点においては稼働開始時期は未定。



- 2021年9月16日開催の取締役会において、既存最終処分場の変更許可申請について決議

変更許可申請の概要

- ◆ 遠州クリーンセンター（管理型最終処分場）及び浜名湖クリーンセンター（安定型最終処分場）の埋立容量の増量

事業所名		遠州クリーンセンター	浜名湖クリーンセンター
埋立容量	増量前	447,297m ³ (※1)	442,846m ³
	増量後 (※2)	486,054m ³	827,178.94m ³
稼働時期		2023年3月	2024年9月
外観			

(※1) 遠州クリーンセンターは、2021年6月に軽微な変更を行っており、埋立容量は410,575m³から447,297m³に増加しております。

(※2) 増量後の数量は、計画の修正等で変動することがあります。

- 中間処理施設、及び最終処分場の設置候補地を複数選定し、同時並行的に計画を推進することで、早期に設置許可を取得し、事業の更なる拡大を目指す

管理型最終処分場

- ◆ 東日本エリアにおいて、2ヶ所の管理型最終処分場（150万 m^3 ～200万 m^3 超）を計画
- ◆ いずれも地形測量、地質調査を完了し、環境調査を実施中



※写真はイメージです

- 中間処理施設、及び最終処分場の設置候補地を複数選定し、同時並行的に計画を推進することで、早期に設置許可を取得し、事業の更なる拡大を目指す

中間処理施設

- ◆ 一貫処理体制下におけるシナジー効果が期待できる中間処理施設用地の確保
- ◆ (株)柳産業に隣接（静岡県浜松市西区）の土地10,785.28㎡を2021年12月に取得



※写真はイメージです

- 本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等の特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません
- 本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください
- 本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません



水・大地・空気を未来につなぐ

経営理念

ミダックは、水と大地と空気そして人、すべてが共に栄えるかけがえのない地球を次の世代に美しく渡すために、その前線を担う環境創造集団としての社会的責任を自覚して、地球にやさしい廃棄物処理を追求してまいります。

株式会社ミダックホールディングス